呉市立仁方中学校 学校だより

中等極調



令和7年9月11日(木)第13号

新・海事産業ものづくり体験講座

~1年生が学習の成果を発表しました~

1年生は夏休みの登校日から、「新・海事産業ものづくり体験講座」に取り組みました。この体験講座は、一般社団法人日本中小型造船工業会が次世代を担う子ども達に造船業を通してものづくりの素晴らしさを知ってもらうことを目的に実施しています。

体験講座は8月18日(月)から始まりました。私たちの生活と船との関わりを学び、現在の船の作り方には多くの作業工程や担当業務があることや未来の船などについても知ることができました。

20日(水)は、造船工作講座と船長講座を行いました。造船工作講座は、ペーパークラフトで船を作りました。長さ200mの船は厚さ約2cmの鉄板で建造されていますが、この船を仮に1mに縮めた場合、その鉄板の厚みは1mmとなります。1mmは紙の厚さと同じなので、ペーパークラフトで実物と同じような強度の船を作成することができます。また、ペーパークラフトは実際の船のブロック

の設計図からできており、のりしろなどもないため、考えて協力しながらつくらないと上手く出来上がりません。模型つくりを通して、軽くて丈夫な船をつくる工夫や1隻の船を多くの人たちが協力してつくり上げていることについて、理解することができたと思います。

更に、日本船長協会から実際に船長をされている方の講演も聞き、 より一層船に携わる仕事について興味も湧いてきました。

21日(木)は校外学習として、ジャパンマリンユナイテッド呉事業 所に行きました。大きなクレーンや大型の船、そして、戦艦大和を作る ときに使用したドックなどを実際に間近に見ることができ、その大きさ に圧倒されました。

そして昨日、夏休み中の講座で学んだことを、各学級4グループの計8グループがパワーポイントを用いながら発表しました。学んだことを単に伝えるだけでなく、分かりやすくインパクトのあるスライドを作成したり、クイズ形式を取り入れたりするなどプレゼンテーションのスキ













ルも発揮することができていました。そして、各発表に対して、聞いている生徒たちが質問や感想を言ったり、講師の方に講評していただいたりして、楽しく有意義な発表会となりました。最後は、講座の修了証をいただきました。



日本の生活を根本から支えている海事産業を学ぶとともに、それから考えたことをアウトプットすることができたことは大変大きな成果でした。生徒の皆さんは、今後も発表する体験を重ね、表現する力を身に付けてください。

最後に、たくさんの講師の方々、本当にありがとうございました。

【重要】「警報発令」時の対応について

今年の夏は例年以上に暑かったですが、やっと夏の終わりや秋の訪れを感じるようになりました。しかし、昨日は生徒の登校後8時22分に呉市に大雨警報 (浸水害)が発表されました。登校時は一時的に強い雨も降りましたが、無事登校できました。登校後、昼前には雷を伴う激しい雨や短時間の停電もあり、生徒の下校を心配しましたが、下校前の14時52分に大雨警報が解除されました。



年度当初に「警報発令」時の対応についてのプリントを配付し、基本的な対応をお知らせしています。しかし、**状況によっては学校から保護者等へ連絡させていただき、引き渡しによる生徒の下校をお願いする場合があります**。「緊急時の生徒引き渡しカード」に記載している連絡先に連絡がつくようお願いいたします。

生徒の登下校時の安全を第一に考え、対応して参ります。御理解・御協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

午前6時30分の時点でNHKテレビ・ラジオ放送の気象情報において、呉市に「暴風・波浪・大雨・洪水・高潮等」の警報が1つでも発表されている場合、次のように段階を追って対応しております。

- (1)午前6時30分の時点で警報が出ている場合は、自宅で待機させてください。
 - ※午前6時30分以降も家を出るまでに警報が発表された場合は自宅待機です。警報が発表されていなくても天候が心配な場合は無理をさせないでください。
 - ※警報発表中は学校から各家庭への個別連絡はしません。
 - ※登校中・登校後に警報が発表された場合は学校で待機させます。
- (2) その後、警報が解除になった場合の対応については、11時30分時点の警報の状況を確認して判断してください。
 - ※11時30分までに警報が解除された場合は、13時00分までに登校してください。午後 から授業を開始します。その場合は、昼食を家で食べて登校してください。
- (3)11時30分の時点で警報が解除されなかった場合は、「臨時休業」とします。
 - ※学校から各家庭に「tetoru」を使って連絡します。
 - ※各家庭で学習してください。
 - ※学校に待機させている生徒は、保護者に連絡を取ります。